

会議名称	第6次所沢市総合計画 第2回「絆」ミーティング
日 時	平成29年 8月26日(土) 10:00~12:00
会 場	所沢市役所8階大会議室
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 各分野におけるこれから取り組むべきことの検討 (1) グループワーク (2) 成果発表 4 その他 5 閉 会
配付資料	・第2回 資料1 グループワークに係る資料 ・冊子「所沢市総合計画策定のための基礎データ」
出席者	出席者 88 名 【内訳】 市民検討会議団体委員9名(欠席5名)、市民委員20名(欠席7名) 職員プロジェクトチーム43名(欠席5名) 事務局5名 経営企画課職員 ファシリテーター11名 株式会社地域計画連合職員
議事の内容	開会及び経営企画担当参事のあいさつの後、「第2回 資料1」に基づき、第1回「絆」ミーティングの要約及び第1回、第2回 所沢市総合計画審議会の結果について事務局より説明を行った後、下記の通り議事を進めた。 <p><b>3. 各分野におけるこれから取り組むべき事の検討</b>  (1) グループワーク  (2) 成果発表  所沢市の将来像について、グループワークを行った。成果内容は別紙の通りである。</p> <p><b>4. その他</b>  次回の第3回「絆」ミーティングの日程を報告後、第2回「絆」ミーティングは閉会となった。</p>

## 各班検討結果 【結果概要】

テーマ：

「所沢市を取り巻く状況を整理し、これから取り組むべきことを考えよう

各班（分野別）で出された「これから取り組むべきこと」は、主に以下の内容となった。

分野	これから取り組むべきこと（※主な意見）
1. 【市民生活】	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の地域のつながりを活かし、再構築する</li> <li>自治会に加入するメリットづくり/ボランティアの活性化/近所付き合いを通じた防災・防犯/寄り合い所で情報交換</li> </ul>
2. 【福祉】	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を必要とする人とボランティアをしたい人のマッチングを行い、人材を活用する</li> <li>民生委員と認知症サポーターが連携・協力する</li> <li>障害者の人が活躍できる場を増やす（就職、交流など）</li> </ul>
3. 【子ども】	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども・子育てに関する情報発信ツールを開拓する</li> <li>当事者に対するタイムリーで適切な情報提供/相談場所が分かる</li> <li>子育て支援のワンストップサービスを実現する</li> </ul>
4. 【健康・医療】	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康への高い関心に対し、健康マイレージに加え、インスタグラムを活用した若者向けプログラムを開発する</li> <li>がん検診受診を高める工夫を行う</li> <li>通知をダイレクトメールで行う、受診できる場所の充実等</li> <li>マイレージとがん検診の連携型事業を実施する</li> </ul>
5. 【教育】	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との連携を積極的に行う</li> <li>部活動指導員の導入をすすめていく/地域クラブを充実させる/部活を指導する学校外の人材の登録システムの確立</li> </ul>
6. 【環境】	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑や自然環境の維持・活用と継続的保全につなげる制度・実践</li> <li>環境学習を充実させる</li> <li>緑・水環境のさらなる充実と整備をすすめる</li> </ul>
7. 【産業振興】	<ul style="list-style-type: none"> <li>所沢市の立地（東京に近い等）を活かし、産業用地のための用地形成をすすめる</li> <li>所沢市の特産品（里芋、小麦、狭山茶等）を積極的にPRする</li> </ul>
8. 【街づくり】	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗のリノベーションを行い、街に（人の）回遊性をもたせる</li> <li>まちの魅力・イメージをSNSで発信する</li> </ul>
9. 【行財政運営】	<ul style="list-style-type: none"> <li>税収確保のための企業誘致</li> <li>所沢市の資源（水・スポーツ・観光等）を活かしたまちづくり</li> </ul>

各班検討結果 【班別（詳細）】

1 班・市民生活分野

施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が豊富</li> <li>・自治会・町内会がある</li> <li>・祭りなどの地域行事がある</li> <li>・地元の盆踊り（まつり）</li> <li>・公民館（まちづくりセンター）がすごく充実している</li> <li>・地域活動支援センターが充実している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木が大きくなりすぎ</li> <li>・近隣関係が希薄</li> <li>・自治会への加入率が低下し、高齢化が進んでいる</li> <li>・近所との関係が希薄</li> <li>・近隣トラブルが生じている</li> <li>・地域活動支援の仕組みが周知活用されていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に入会することのメリットづくり → 健幸マイレージをモデルに</li> <li>・緑保全計画の必要性</li> <li>・美しい自然（空気・大地）を守り育てること</li> </ul>
危機管理 ・防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西武ドーム</li> <li>・航空公園は防災（避難）の拠点になる</li> <li>・防災訓練を実施している</li> <li>・防災に携わる人</li> <li>・自主防災組織</li> <li>・消防団</li> <li>・防災無線</li> <li>・見回り隊</li> <li>・警察との連携</li> <li>・自然災害が発生しにくい（火山・海なし）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災に対する意識が低い地域がある</li> <li>・高齢者の増加（要支援者の増加）</li> <li>・異常気象の発生</li> <li>・低・高気圧の動き</li> <li>・台風</li> <li>・ゲリラ豪雨</li> <li>・雪</li> <li>・将来大地震が起こる可能性がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの活性化（若い人に入ってもらう）</li> <li>・高齢化対策</li> <li>・近所付き合い</li> <li>・防災・防犯・買い物難民等の改善</li> <li>・寄り合い所・情報交換の場所の形成</li> </ul>
防犯 ・消費生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交番が少ない</li> <li>・買いもの難民 → 銀行、スーパーなど、日常生活が困る</li> <li>・高齢社会の進展</li> </ul>	
交通安全 ・交通政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り隊</li> <li>・見守りの方々</li> <li>・緑</li> <li>・街路樹</li> <li>・駐輪スペースが整備された</li> <li>・ところバス</li> <li>・自転車用道路</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西の交通手段が悪い</li> <li>・道路が渋滞する</li> <li>・自転車の通り道（がない）</li> <li>・路上駐車がみられる</li> <li>・ポイ捨て</li> <li>・開かずの踏切</li> <li>・道の草（誰に言えばよいか？）</li> <li>・ところバスの便が少ない、運行時間が短い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モノレールの誘致</li> <li>・踏み切りの立体交差</li> <li>・自治会等の単位でのマイクロバスの運行</li> </ul>
国際社会 ・文化芸術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージズ（所沢ミュージズは全国でも有数の文化施設）</li> <li>・パイプオルガン</li> <li>・小麦がとれる→土地が肥沃だから</li> <li>・早稲田、日本大学</li> <li>・航空発祥記念館</li> <li>・航空公園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭山茶、小麦、さといもなどのブランドがなかなか広まらない</li> <li>・宿泊施設が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YouTube で情報発信</li> </ul>

施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
地域福祉	<p>【交流広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもと福祉の未来館（拠点施設）</li> <li>・「地域福祉サポーター」という存在</li> <li>・定年退職した方の地域参加がある</li> <li>・民生委員さん</li> <li>・認知症サポーター受講者数の増加（認知度 up）</li> <li>・災害時要援護者支援事業登録の存在及び登録増</li> </ul>	<p>【人材の活用の仕方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関心を持つ人は多くいるが、うまく活動につながらない</li> <li>・誰に？どこに？連絡したら良いのかが判りにくい</li> <li>・民生委員の後継者不足</li> <li>・民生委員の高齢化</li> <li>・受け持つ世帯数が多い</li> <li>・コーディネーター機能の不足</li> <li>・どう活用したらいいか？つなげたらいいか？</li> <li>・情報が入ってくるのが少ない（所沢市の事）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの活用</li> <li>・未来館のような人が集まれる場所を増やす知識を得て終わりじゃなくする</li> <li>・総合相談窓口の活用</li> <li>・サポートしたい人とサポートしてほしい人のマッチング</li> <li>・公開して OK な情報を出して、広く周知（どこまで公開していいのいかの線引きをする！）</li> <li>・民生委員と認知症サポーターの連携、協力</li> <li>・民生委員の担い手確保</li> <li>・社協との連携</li> <li>・コーディネーターの配置</li> </ul>
障害者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国立障害者リハビリテーションセンターがある</li> <li>・事業所が多い</li> <li>・作業所が多い</li> <li>・こころの健康支援が充実している（保健センター）</li> <li>・放課後等デイサービスがある</li> <li>・市で障害者スポーツを支援</li> <li>・障害者スポーツの推進（がみられる）</li> <li>・障害者が利用可能なサービス等がある 例：料金の割引サービス等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚、聴覚障害者の会議、説明会等の参加</li> <li>・市全体のための人材が不足している</li> <li>・人材不足（職員・アルバイト・ボランティア）</li> <li>・車いすを押していると怖い部分が多い</li> <li>・差別解消法の施行があまり知られていない</li> <li>・外出がしづらい</li> <li>・歩道や民間施設のバリアフリーが不十分</li> <li>・障害者が就職する時に、その本人がこのような障害があるという事であって、何か他にハンディがあるというわけではない（ということが理解されていない）</li> </ul>	<p>【支援する仕組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの向上</li> <li>・介助者のバス料金</li> <li>・差別の解消に向けた取り組みを進め、周知、啓発を図る</li> <li>・道路、施設等の整備</li> <li>・バリアフリーの実施</li> </ul> <p>【情報をつなぐ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設と地域住民、コーディネーターの連携強化</li> <li>・障害者の活躍出来る場を増やす（就職や健常者と関わる機会等）</li> <li>・障害者雇用の促進（企業の支援）</li> </ul>

<p>高齢者福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元気な高齢者が沢山いる</li> <li>・交通等で利用する時ににおいて、駅にエレベーター等がある</li> <li>・老人福祉センター</li> <li>・老人憩いの家がある</li> <li>・いきがい事業が充実している</li> <li>・演芸大会、スポーツ大会ほか</li> <li>・高齢者の活躍の場がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命の伸び悩み</li> <li>・活動の場の充実（居場所） →見守りにもつながる</li> <li>・介護職員の不足</li> <li>・孤立している人の把握（が不十分）</li> <li>・買い物難民の存在</li> <li>・若い時に比べ、いろんな事ができなくなり、高齢者本人の不満等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流の実施 →特に、こどもや若者との交流</li> <li>・居場所に来られない人を支援する仕組みの構築</li> <li>・外出しやすいように、バス路線を増やす又は見直す</li> <li>・3世代同居、近居の実践</li> <li>・身近な場への居場所づくり</li> <li>・高齢者に負担をかけない</li> </ul>
<p>その他の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミを分別する時に、ゴミは別にリサイクルセンターがあり、ゴミは処分されるが、リサイクルの場合は、資源として再利用可能</li> </ul>		

施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
子ども支援	<p>【相談できる場所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども支援センター</li> <li>・乳幼児の憩いの場</li> <li>・相談できる場が多い</li> </ul> <p>【子育て拠点事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援センター（拠点事業）</li> <li>・子供未来館がある</li> <li>・広い、毎日使える</li> </ul> <p>【職安がある】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの成長を支援する熱心な職員、スタッフがいる</li> </ul> <p>【人のつながり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民があたたかい（東京に比べて）</li> <li>・地域のつながりがある（自治会など）</li> <li>・地域が子どもを見守っている</li> <li>・市の人口において高齢者と子どもの割合がある程度維持されている</li> </ul> <p>【助成など様々な支援が充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手当、助成の充実</li> <li>・ひとり親世帯、貧困世帯への助成、補助</li> <li>・経済的支援</li> </ul>	<p>【地域ぐるみの子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみで子育てをしていくこと</li> <li>・情報提供のツール</li> <li>・相談する場所が分からない</li> <li>・東京都に比べて（とねりが清瀬市、東村山市のため）経済的支援が少ない</li> </ul> <p>【困難を抱える家庭、子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年虐待が増えている</li> <li>・子育ての孤立化問題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信ツールの開発</li> <li>・子育ての当事者に対するタイムリーで適切な情報提供（ワンストップサービス）</li> </ul>
子ども福祉	<p>【福祉施設が充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設が沢山ある</li> <li>・子ども福祉センター（発達支援）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏見</li> <li>・差別</li> <li>・貧困</li> <li>・格差社会</li> </ul> <p>【障害のある子への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害のある子どもへの理解と支援</li> <li>→どこまで支援するかは要検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会への取り組み</li> <li>・支援センター（発達支援）の充実</li> <li>・発達障害児と同年代の子どもとの交流</li> </ul>

<p>健全育成</p>	<p>【子供が素直】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつができる子が多い</li> <li>・親子の運動遊び</li> </ul> <p>【学校と学童保育の連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中富小一体運営</li> <li>・児童クラブと学校の児童と一緒に過ごせる</li> </ul> <p>【食育のとりくみ充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後支援での学校施設の活用</li> <li>・子どもたちの放課後への支援の充実、児童クラブ</li> </ul> <p>【児童クラブ大規模化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童クラブ（学童）が混んでいる</li> <li>・放課後待機児童</li> <li>・中高一貫校がない</li> </ul> <p>【職員不足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士不足</li> <li>・保育の質</li> <li>・幼稚園の人数が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後事業での学校施設の活用</li> </ul>
<p>子育て環境</p>	<p>【都内で働きつつ子育てを】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内に出やすい（もっと時間がかかるイメージを持つ人が多い）</li> <li>・自然が多い</li> <li>・公園が多い</li> <li>・航空公園がある</li> <li>・数多くある教育、保育施設</li> <li>・児童館が多い（市内12施設）</li> <li>・新しい支援センターが建設されている</li> <li>・子ども支援センター</li> <li>・子ども支援センターの開設 H29.1～</li> </ul> <p>【財源が限られた中でがんばっている！】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた財源の中で子育て環境を充実させている</li> <li>・子どもの病気の際は市民医療センターで夜間対応ができる</li> </ul> <p>【就園支援】</p> <p>就園奨励補助金</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近所の児童館は、小さい子が遊べる時間が短い</li> <li>・場所がせまい</li> </ul> <p>【子ども園が少ない】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども園が少ない</li> </ul> <p>【移動の足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育、幼稚園の環境改善</li> <li>・65才以上の人を担い手に（補助的に）</li> <li>・児童館で遊ぶ時間がほしい（特に小さい子）</li> <li>・バスの本数を増やしてほしい</li> </ul>

1. 健康への高い関心に対し、健康マイレージに加え、インスタグラムを活用した若者向けプログラムの開発 2. がん検診受診を高めるための市の通知（DM方法）・受診できる場所の決定 3. マイレージとがん検診のリンク			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
健康の保持・増進	<b>【健幸マイレージへの関心が高い】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康長寿を目指している（市が）</li> <li>健幸マイレージを実施している</li> <li>健幸マイレージへの関心が高い（1,500人）</li> </ul> <b>【健康資源が豊富】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>食改（食生活改善推進員協議会）さん、母子愛育会などボランティア団体が地元に着目して活動を行っている</li> <li>健康寿命が長い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性の健康寿命が低い</li> <li>（健幸マイレージに）希望者全員が参加できない</li> <li>夫婦で申し込んで落ちる</li> </ul> <b>【問題意識の低い人をどうまきこむか】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>若者の関心が低い</li> <li>健康に無関心の人をどうとりこむか</li> </ul> <b>【未来のことピンとこない】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>関心がある人への掘り起こしが課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できるだけ多くの市民が参加できるようにする</li> <li>財政とのバランス</li> <li>お土産のあげ方、コスト見直し</li> <li>健康ウォーキングマップは活用！</li> <li>インスタグラムの活用（いわゆる「インスタ映え」）</li> <li>女性に向けたアプローチの充実</li> <li>（県の補助事業）健康長寿サポーター養成講座 1,396人</li> <li>健診の受診をマイレージとリンク！</li> </ul>
早期発見・疾病予防	<b>【豊富なリソース】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>がんの死亡率が他県より低い</li> <li>前立腺がんの検診を独自に実施</li> </ul> <b>【がん問題提起】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>精神障害、アウトリーチ事業を実施している（委託）</li> </ul>	<b>【ガン】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診受診率低い</li> <li>なんとなくおっくう（行かなくてはと心の中で毎回思うのですが）思っても実行できない</li> <li>受診者数を増やすための工夫、何が必要か</li> <li>保健センターに行かなければ受けられない</li> <li>事業のPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がん検診のより受診しやすい環境整備</li> <li>コスト費用対効果も課題</li> <li>申し込みをネット利用も検討</li> <li>ダイレクトメールの送信</li> <li>ダイレクトメールの文章（至急度）をかえる</li> <li>病院でうけられるようにしては？</li> <li>胃ガンの検診は道が開かれている</li> </ul>
医療提供体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院、診療所が多い</li> <li>2つの国立病院（高度な医療の受診環境）</li> <li>二次救急医療が所沢地区に整備されている</li> </ul>	<b>【伝わらない】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療提供</li> <li>医療体制の周知</li> <li>PRが不足気味</li> <li>診療の待ち時間が長い</li> <li>リハビリを行う回復期病床の不足</li> <li>医師、看護師等、医療人材の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直接受診を心がける</li> </ul>
公的医療保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民皆保険（現状は高齢者、低所得者が加入の中心）都道府県管轄</li> <li>人間ドックへの補助制度がある</li> </ul>		



主なテーマ：地域との連携 宝もの：多様な人材がたくさんいること ⇔ 問題もの：人材の発掘・育成が進んでいない これから取り組むべきこと：地域との連携 部活動指導員の導入をすすめていく/地域クラブを充実させる/部活を指導する学校外の人材の登録システムの確立			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害児童への対応が充実していること</li> <li>・中学校部活動を5時で終了させているところ（現在はどうか？）</li> <li>・学校（部活）での指導が十分に出来ている</li> <li>・子ども達</li> <li>・学校→防災拠点としても大切にしていきたい</li> <li>・各学校で特色ある教育活動</li> <li>・子ども達が地域に出て体験活動</li> <li>・地域の方々</li> <li>・ゲストティーチャー</li> <li>・地域ボランティア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【学力の向上】</li> <li>・子どもの学力が低い</li> <li>・人材が不足している</li> <li>・小学校に後援金の経済的負担をよびかけていること</li> <li>・学校施設の老朽化</li> <li>・小中学校で男女混合名簿になっているところが少ない</li> <li>・緑の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【人材の発掘・育成】</li> <li>・高校生や大学生が地域に目を向ける仕掛けづくり</li> <li>・教員の資質向上（研修など）</li> <li>・市教委主導など、男女混合名簿導入を呼び掛ける</li> <li>・地域人材と学校を結ぶ仕組の検討</li> <li>・指導者の育成</li> <li>・計画的な施設改修</li> <li>・学校施設の統廃合</li> </ul>
スポーツ振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【充実した施設】</li> <li>・市民体育館などの充実した施設</li> <li>・子ども広場</li> <li>・公園</li> <li>【イベント開催】</li> <li>・所沢シティマラソンなど、市民に親しまれるスポーツイベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【数の減少】</li> <li>・利用者数の伸び悩み</li> <li>・人口30万人以上の都市としては、スポーツ施設が少ない（特にプール施設）</li> <li>・施設の老朽化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【利用者増加】</li> <li>・施設の活用</li> <li>・スポーツ団体や指導者の育成</li> <li>・誰もがスポーツを楽しめる環境づくり</li> <li>【施設改修】</li> <li>・計画的な施設改修（スポーツ施設）</li> </ul>
生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣地域図書館との連携が充実していること</li> <li>【多様な〇〇】</li> <li>・所沢は人材の宝庫、人材は多岐多様、これが宝</li> <li>・地域も多様（田園～森林～都会）</li> <li>・今、住んでいる所で現在も盆踊り大会が継続されている（住民とのコミュニケーションもある）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【居場所づくり】</li> <li>・市民が自由に勉強できる場所が少ない</li> <li>・子どもの居場所</li> <li>・地域を循環する足が不足</li> <li>・人材の発掘が遅れている</li> <li>【人材の活用】</li> <li>・地域の知恵、知識の伝承が必要</li> <li>・多様性をカバーする仕組みが不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材の活用</li> <li>・自分の学んだことを、社会に役立てる仕組みづくり</li> <li>・各学年に教育リンクをつくる（シニア、現役、保護者）</li> <li>・人材バンクの充実・気軽な講座、登録制度をつくる</li> </ul>

<p>社会教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術分野で優秀な人材が沢山いること</li> <li>・環境のよい立地条件にある所沢図書館</li> <li>・おにいさん</li> <li>・おねえさん</li> <li>・おじいさん</li> <li>・おばあさん</li> <li>・市内の企業、職人（経験者）</li> <li>・歴史、文化財（郷土資料）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育講座参加者数が激減したこと</li> <li>・高齢者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材教育講座（としなくても）を増やしていく（対話講座なども）</li> <li>・男女平等意識を高める</li> <li>・芸術科目では専門教員を配置してほしい（小学校）</li> <li>・市民ニーズに合わせた施設活用</li> <li>・専門教員を確保し、直営を維持（図書館）</li> <li>・ところバスの全面見直し（旧村部の増便、路線）</li> </ul>
<p>その他の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な施設がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事情</li> <li>・通信基地</li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑や自然環境の維持・活用と継続的保全につなげる制度・実践</li> <li>・環境学習の充実</li> <li>・緑・水環境のさらなる充実と整備</li> </ul>			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
環境との共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電が増えている</li> <li>・再エネへの取り組み</li> <li>・環境教育</li> <li>・子ども達への環境学習</li> <li>・環境への意識</li> </ul>	<p>【資金助成補助】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金の枠が少ない</li> <li>・買い取りのシステムも枠が少ない</li> <li>・再エネの重要度などの周知不足</li> <li>・気候変動への適応策の実施(温度に強い農作物の生産)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の開発には、再エネ、省エネを義務化したモデル地区を設ける</li> <li>・子供たちへの環境学習を引き続き実施する</li> <li>・市民によるみどりの活動の推進</li> <li>・学習など意識向上</li> <li>・今ある良い環境をこれからも維持していくこと</li> </ul>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然資源が豊富(緑・畑)</li> <li>・農家と住民の仲が良い</li> <li>・茶畑</li> <li>・航空公園</li> <li>・花谷八幡湿地</li> <li>・比良の丘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の意識改革と実践行動(が不足している)</li> <li>・空き家が多い</li> <li>・耕作放棄地が多い</li> <li>・環境悪化</li> <li>・新築、開発ではない活性化(が不足している)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家活用のインセンティブを設けて、うながす</li> <li>・5年単位で良いので、林(緑地)の変化の地図作成する</li> <li>・地区ごとの特色を生かしたまちづくりの実践</li> <li>・地域ごとに地域住民も理解できるみどりを生かすための開発規制</li> <li>・駅の緑化を西武やJRに助成金を出してもらう</li> </ul>
みどり保全・公園整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜並木がきれい</li> <li>・東川の桜</li> <li>・東川の桜並木</li> <li>・ケヤキ並木がある</li> <li>・市内に残されたみどり</li> <li>・市民によるみどりの活動</li> <li>・雑木林(身近)があるのに都心に近い</li> <li>・みどり豊かな環境</li> <li>・みどりに関する様々な住民、団体活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車道の関係で樹木の枝が大きく切られている</li> <li>・道路の周りが汚い</li> <li>・緑を保全する地区を増やす(もっと)</li> <li>・みどりが偏っている</li> <li>・公園などの地域の偏り</li> <li>・林の私有地化の予算が少ない</li> <li>・市街地にみどりが少ない</li> <li>・倉庫ばかりができて景観が悪い</li> <li>・住民のボランティア意識がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地に残された少ないみどりを地域で保全する</li> <li>・並木道を生かすまちづくり</li> <li>・桜、けやき、その他</li> <li>・まとまったみどりを川、公園、街路樹でつなぐ</li> <li>・桜基金</li> <li>・緑の基金(クラウド的)</li> <li>・助成金を増やしてもらいたい(軽いチェーンソーの購入にあてたい)</li> <li>・維持管理の機材購入への補助など</li> <li>・継続的な活動</li> </ul>

<p>資源循環・ 廃棄物減量</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リサイクルへの意識が高い</li> <li>・もったいない気持ちがある</li> <li>・自治会中心の資源化活動</li> <li>・徹底した分別による、ごみの資源化</li> <li>・リサイクル活動に参加する人が多い</li> <li>・ごみに対する意識が高い</li> <li>・ゴミ袋がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催場所が遠い（リサイクル）</li> <li>・食品ロス</li> <li>・ごみ集積場が街の景観を損ねている</li> <li>・不法投棄がある</li> <li>・自分たちのゴミを処理する場所がない</li> <li>・最終処理場（埋立地）ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続的活動推進</li> <li>・ゴミを出さないようにする</li> <li>・本当に必要なものを必要なだけ使う</li> <li>・県外の処理場を活用する</li> <li>・ゴミ減量に向けた取り組みを引き続き行うべき</li> <li>・不法投棄をさせないような環境をつくる</li> <li>・自治会等によるパトロール</li> <li>・食べきりタイムの実施ではなく、適量注文を心がけるよう啓発する</li> <li>・リサイクル活動を行う企業に補助金を出す</li> <li>・処理費用の現状を伝えて、必要性を伝えていく</li> </ul>
<p>水環境・治水</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな水環境（水源）</li> <li>・川がある</li> <li>・水環境保全のため活動している団体</li> <li>・柳瀬川上流の水辺環境（高橋より上流）</li> <li>・BODの減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川の周りの遊歩道が狭い</li> <li>・水と触れ合える場所が少ない</li> <li>・川の景観が美しくない</li> <li>・川の水が汚くて、臭い</li> <li>・水害</li> <li>・気候変動への適応策の実施（河川、下水）</li> <li>・河川環境の活用、整備が不十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水と触れ合える場所の創出</li> <li>・川遊びができる場所を整備</li> <li>・散策路の整備</li> <li>・憩いと水害対策を両立できる水辺環境整備</li> <li>・地元自治会と連携した周辺改修（一部道をなくして遊歩道にする等）</li> <li>・水辺を利用したイベント開催（市や市民団体）</li> <li>・河川環境のさらなる整備</li> <li>・河川沿いの緑化</li> </ul>
<p>その他の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災が少ない割に都心に近い</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者と住民の仲介を市にしてもらい、両者の意見交換の場があったらいい</li> <li>・環境推進委員会の金の使い道を見直して欲しい</li> </ul>

宝もの：立地条件 課題もの：用地の不足 これから取り組むべきこと：用地形成			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
農業	<b>【特産品】</b> ・ さといも ・ 特産品 ・ 狭山茶 ・ 小学校の授業でお茶と触れ合う機会があり、農家と住民の接点がある ・ 消費地に近い（東京）	・ 狭山茶が所沢産のものもあるということがあまり知られていない ・ 量の割にブランド力がない ・ 「所沢」がつかない（狭山茶など、所沢が産地に含まれているも、「所沢茶」でない）	・ 提携による自発的発信 ・ サトイモの一大産地であることの PR ・ 狭山市との連携
商業	・ うどん ・ 所沢うどん ・ プロペ通り	・ 東京に近い（東京に人を奪われる側面もある） ・ 若い人が買い物に行く場所が少ない	
工業・地域経済	・ 本州のハブ ・ 内陸 ・ 安全 ・ 住宅農地がある ・ 災害が少ない ・ 小さいけれど、ニッチでいい会社、工場が沢山ある ・ 学生 ・ 研究（早稲田大学・日本大学）	<b>【用地不足】</b> ・ 用地不足 ・ 産業用地の確保 ・ 産業用の土地がない！  <b>【企業誘致・雇用】</b> ・ 企業誘致ができない ・ 大きな雇用が生まれない（小さい会社が多いので）	・ 産業用地をつくろう！ ・ 転出する会社の用地は産業用地として活用 ・ 産業用に使える場所を見つけよう！ ・ 物流への特化の検討 ・ 小さいが特徴ある企業の支援 ・ 永年活躍してきた地元企業の支援
観光	・ トトロの森などすぐ近くに自然がある  <b>【プロスポーツ】</b> ・ 埼玉西武ライオンズ ・ 所沢ブロンコス ・ 西武ライオンズ ・ プロ野球チームがあり、定期的（安定的）な集客が見込まれる  ・ 遊園地 ・ 競輪場 ・ 航空公園	・ 西武だのみ → 西武ばかりにお金がおちて地元におかない  ・ 観光客が近隣の入間、川越に流れている	・ 観光資源（航空公園などの）外へのアピール ・ 市外の方にもっと所沢に観光に来てもらう
労働・雇用環境	・ 中核都市 ・ 人口 ・ 東京での仕事が沢山 ・ 都心へのアクセスが良い	・ 地元での雇用対策（市内に）勤務地が少ない（高付加価値の） ・ 通勤が大変 西武線の路線が少ない	・ シニア世代、女性、子育て世代で、子育てが落ち着いた方の活用

リノベーションで街に回遊性を！そしてSNSでイメージ拡散を！！			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地：フラットな土地が多い</li> <li>・調整区域が広い</li> <li>・COOL JAPAN が土地利用の転機に</li> <li>・地盤が良い</li> <li>・災害が少ない？</li> <li>・駅が多い</li> <li>・電車が副都心線直結になった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地：川が少ないためか、排水が豪雨時に心配</li> <li>・住宅ばかり</li> <li>・商業地域にお店が少ない（住宅が多い）</li> <li>・商業、産業系が少ない</li> </ul>	<p>【お店の充実・活性化を】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民や所沢に来る人の回遊性を促すしかけづくり（まちづくり）</li> <li>・活気のあるまち</li> <li>・スタンプラリー（ソラバル）（ランチポケット）</li> </ul>
市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知られていないお店が結構ある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安くておいしいお店や行列でも、もう一度行きたいと思えるお店がない</li> <li>・コミュニティバスの不足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リノベーションによる解決</li> <li>・ところバス、ところタクシーの充実</li> <li>・道路の整備</li> <li>・企業、お店へのアピール</li> <li>・優良店の誘致、こちらからのアプローチ</li> <li>・井戸水 10%を企業誘致に</li> </ul>
道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関越所沢インターがある</li> <li>・4車線道路が開通した</li> <li>・道路：大きな道が増えてきた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の渋滞する区間がある</li> <li>・中心部に近づくにつれて交差点が渋滞する</li> <li>・踏み切りがつまりがち</li> <li>・交通渋滞</li> <li>・自転車道（レーン）が無い</li> <li>・バリア（段差等）がある</li> <li>・道路が狭い所がある</li> <li>・幹線道路に歩道が少ない</li> <li>・歩道が狭い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空公園周辺のバリアフリー化 →アナウンスして取組む →バリアフリー地域を広げる</li> <li>・道路の再整備（歩道、自転車レーン）</li> <li>・自転車レーンを整備する（主要道路）</li> <li>・歩道の整備</li> <li>・移動手段の確保（車・自転車・歩）</li> <li>・近隣市とのコラボレーション</li> </ul>
水道・下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心安全な水道下水道の提供</li> <li>・安全な水を安定して供給している</li> <li>・有収率が高い</li> <li>・下水道の普及率が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水：事業に必要な本下水が欲しい（計画的な区域拡大）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道未整備地区の計画的な整備</li> </ul>

<p>住宅・住環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近に緑がある（公園）</li> <li>・公園が多い</li> <li>・都心に近いが緑が豊か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニ開発</li> <li>・空き家 忘れている（放置）空き家 が点在</li> <li>・地価が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の有効活用</li> <li>・高齢者、子どもの居場所づくり</li> <li>・市民のたまり場づくり</li> <li>・市の特徴をアナウンスする・キャッチフレーズをつくる</li> <li>「家族で住むなら所沢」など</li> <li>・SNS でイメージ拡散</li> <li>・手段を選ばない</li> <li>・ベッドタウンとして特化する</li> <li>・しっかり広報して市民を増やす</li> <li>→結果、店も増える</li> </ul>
---------------	---	--	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 税収確保のための企業誘致</li> <li>・ 所沢の資源を活かしたまちづくり</li> </ul>			
施策	地域で感じる宝もの・問題もの		これから取り組むべきこと
	宝もの	問題もの	
行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地</li> <li>・ 職場が明るい</li> <li>・ 水がきれい</li> <li>・ 水がおいしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休耕地が多い</li> <li>・ 防災放送（個人名の広報の是非）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水を売る・水を利用したビジネス</li> <li>・ 所沢のプロスポーツをもっと推すべき</li> <li>・ 市の観光資源の活用をもっと上手くやるべき</li> <li>・ 「まちおこし」など人を呼び込む施策が必要</li> </ul>
財政運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マーケット環境</li> <li>・ 催入金が少ない</li> <li>・ 良い立地状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業退出用地</li> <li>・ 企業が広い所に出してしまう</li> <li>・ 法人が少ない</li> <li>・ 経費節減努力（限界もある）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業の誘致が必要では？</li> <li>・ 企業誘致する際の補助金をもっと充実すべき</li> <li>・ 川越のように活性化が必要ではないか？</li> <li>・ 工場とか企業誘致が必要では</li> <li>・ コワーキングスペースをつくる</li> <li>・ 新規投資支援（金、助成金）</li> </ul>
市民参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治活動（PTA）</li> <li>・ 祭り</li> <li>・ 自治会活動が盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントの連絡</li> <li>・ 市のイベントがよくわからない</li> <li>・ 市会議員があまり働いていない</li> <li>・ 環境問題（ダイオキシン）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントへの関心を持ってもらう</li> <li>・ 絹織物や着物のイベントに市民が参加し外国人に来てもらう</li> <li>・ 適切な情報提供が必要</li> <li>・ コミュニティスペースをつくる</li> </ul>
人権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者がくらしやすい</li> <li>・ 小学校でのいじめが少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老人の迷い人→個人の名前出すのがよく分らない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しい情報の周知</li> </ul>